



# 若宮けんじ通信

号外版

国会事務所

〒100-8982

東京都千代田区永田町 2-1-2

衆議院第二議員会館 523 号室

TEL03-3508-7509 F A X03-3508-3939

地元事務所

〒152-0023

東京都目黒区八雲 1-3-4

TEL03-5726-5060

F A X03-5726-5061

先日の東深沢桜まつりで、星美学園高等学校の皆さんのブース「Heart to Heart」にお邪魔しました。その時のスナップ写真をいただいたので、ご紹介します。

「Heart to Heart」の皆さんは、被災地に赴き現地の方々と交流され、被災地の「今」という現実を知るとともに、被災された方々の温かい心に触れ、「あの震災を風化させてはならない」との思いから、6人の有志が集い活動を始めたそうです。私も何かできることがあれば、微力ながら応援させていただくと申し上げました。後日お手紙もいただきましたので、併せてご紹介させていただきます。ご覧いただいた皆様方も、是非応援していただけたらと思います。



星美学園のブースにて



星美学園「Heart to Heart」の皆さんとご父兄



会場風景



エーダンモール商店街のゆるキャラ「エモルちゃん」

平成25年4月15日

衆議院議員  
若宮 健嗣様

先日4/6土曜日の東深沢桜まつりでお声をかけていただきました目黒星美学園高等学校の  
[REDACTED]と申します。

私達の被災地支援「Heart to Heart」のブースにお立ち寄りいただき、温かいお言葉をいただきありがとうございました。とても驚き、嬉しく思いました。

甚大な被害を被った東日本大震災から2年・・・

私達高校生ができることは何か、精一杯考えました。

現地へ行き、被災された方とお話をして、そこで知った被災地の“今”、そして被災者の温かい心を東京へ持ち帰り風化させないためにも発信していこうと決意しました。私たちから皆さまへ、そして被災された方々へ。心と心が繋がりますようにと願いを込めて「Heart to Heart」として、目黒星美学園の有志6人で活動をはじめました。

今回実際に活動してみて、被災地の方だけでなく多くの方の温かい気持ちを感じることができました。皆様のあたたかい支援があってこそそのイベントだったということ強く感じております。感謝の気持ちでいっぱいです。

皆様からの気持ちと義援金を今回ワカメ・かりんとうを提供してくださった方々に活動報告書と共にお届けしました。涙を流し喜んでくださいました。私たちも少しでも心の支援が出来た事が嬉しく、今後も活動を続けようと大きな励みとなりました。

学校内でこの活動を報告し、それを受けて、自分の得意分野で支援活動を企画する生徒もでてきました。また私のお世話になった東日本大震災生活支援協会（LSA）のボランティア活動に、ある先生が参加をしてみたいと考えてくださいました。この様に、より多くの人へ意識と被災地支援の輪を広げていきたいと思っています。

どうか、私達にお力を貸して下さい。

広報などに載せていただければ、ボランティアをしてみたいと考えている高校生などの後押しとなるのではと考えております。

別添、[活動報告書](#)をご一読ください。

ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

目黒星美学園高等学校3年  
[REDACTED]

住所： [REDACTED]  
メール： [REDACTED]